

Corporate Social Responsibility

環境経営レポート

対象期間 2025 年 4 月～2026 年 3 月

環境・地球 21 世紀の創造企業



ニッコー・ケイアイ株式会社

発行日 2026 年 7 月



目 次

1. 事業概要	P 2
2. 環境経営方針 (第7版)	P 3
3. 情報セキュリティ方針	P 3
4. 委員会体制図	P 4
5. 社内組織図	P 4
6. 職務分掌	P 4
7. 許可一覧	P 5
	P 6
8. 産業廃棄物処理施設概要	P 7
	P 8
9. 積替え保管施設	P 9
10. 廃棄物フロー図	P 10
11. 産業廃棄物の実績	P 11
12. SDGs への取り組み	P 12
13. 環境目標・実施結果、CO ₂ 排出抑制・廃棄物の再資源化活動	P 13
14. 環境負荷実績	P 14
15. CO ₂ 排出抑制・廃棄物の再資源化活動	P 15
16. 廃棄物の再資源化活動	P 15
17. 社内活動	P 16
	P 17
18. 2025 年度法遵守状況	P 18
19. 代表者による評価及び見直し結果	P 19



1. 事業概要

[会社所在地] 岩手県一関市千厩町奥玉字天ヶ森 75-6

TEL.0191-56-2601 (代) FAX.0191-56-2619

[代 表 者] 代表取締役 小野寺 真澄

[事 業 内 容] 産業廃棄物処理業、一般廃棄物処理業、貴金属の再生及び販売、化学薬品の販売、
一般貨物自動車運送事業、小型家電リサイクル業、宝飾品の加工販売、古物商

[認証登録範囲] エコアクション 21：全事業活動、全従業員対象

ISO27001：機密情報を取り扱う事業活動、部門

[創 業] 昭和 50 年 1 月 15 日

[売 上 高] 2,068 百万円 (2025 年 12 月期)

[資 本 金] 1000 万円

[従 業 員 数] 93 名 (2026 年 3 月末現在)

[会 社 設 立] 昭和 55 年 1 月 14 日

項目	敷地面積 (m ²)	建築面積 (m ²)	主要設備
本社事務所	1,958.72	390.12	
第 1 工場	1,628.31	415.17	焼却炉 1 基 電解機 3 台 製錬炉 2 基 中和処理施設 1 式 原子吸光分析装置 1 台 (計量証明事業 第 119 号 濃度) ICP 発光分光分析装置 1 台 フーリエ変換赤外分光光度計 1 台
第 2 工場	2,757.05	678.18	焼却炉 2 基 電解機 3 台 製錬炉 3 基 破碎機 1 基
第 3 工場	10,170.00	1,239.13	破碎機 1 基 移動式破碎機 1 台 トラックスケール 1 基 (計量証明事業 第 118 号 質量) センサー選別機 1 式
第 4 工場	6,805.86	880.00	破碎機 1 基 裁断重機 1 台
第 4 工場倉庫	6,891.26	612.00	
藤沢工場	16,883.59	2,186.62	トラックスケール 1 基 (計量証明事業 第 118 号 質量)

[車 輦 65 台]

タンクローリー	4 台	ユニック車	4 台	3t ウイング車	1 台	フォークリフト	5 台
大型フックロール	2 台	平ボディ	3 台	パッカー車	3 台	ショベルカー	1 台
増々フックロール (ヒアブ 1 台含む)	5 台	大型ダンプ	3 台	箱型 3t	4 台	ローダー	1 台
		13t ウイング車	2 台	冷蔵冷凍車	12 台		
フックロール	4 台	7t ウイング車	2 台	営業車	9 台		



2. 環境経営方針（第7版）

基本理念

ニッコー・ファインメック株式会社は、「環境先進企業」と「地域共生」を目指し、事業活動を通じて持続的な循環型社会形成に貢献し、継続的な環境保全活動に取り組みます。人や環境に対する負荷を軽減し、常に今ある資源を最大限に活かしたリサイクルサービスを提供します。

基本方針

- 1 省資源・省エネルギー、資源有効利用の推進、廃棄物の削減、汚染の予防を図り、環境の維持向上に努めます。
- 2 環境関連法規制や条例、当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
- 3 環境マネジメントシステムを構築し、環境目的・目標を定め実行し、定期的な見直しを行いながら継続的な改善を図ります。
- 4 ひとつひとつのリサイクル課題を自分事として丁寧に寄り添い、今できる最大限を提案することで、時代の潮流を捉えた新たなリサイクルサービスを提供できる企業を目指します。
- 5 社員及び関係者に、環境に対する教育・啓蒙を積極的に行います。

行動指針

- 1 産業廃棄物の収集運搬と中間処理における事故の未然防止に努めるよう、安全管理に取り組みます。
- 2 生産性の向上、環境効率を高めるために、効率的物流・効率的業務に取り組みます。
- 3 受託した産業廃棄物は適正に処理します。また、廃棄物のリサイクル技術向上に向けて惜しまず努力します。
- 4 お客様の価値・課題と向き合い、信頼性と満足度の向上を目指します。
- 5 社員各自が環境への高い意識を持ち続け、環境に関する知識を深めるとともに日常生活においても、環境負荷の低減や自然環境の保全に配慮して行動します。
- 6 消耗品や備品にも環境対応に着眼し、環境負荷の少ない製品・サービスを優先するようグリーン調達を推進します。
- 7 地域の自然と環境維持のため、美化活動と社会貢献活動を継続的、積極的に行います。

この環境経営方針を、社員・役員に周知すると共に、一般にも公開します。

2020年6月5日
ニッコー・ファインメック株式会社 代表取締役社長
小野寺 真澄

3. 情報セキュリティ方針

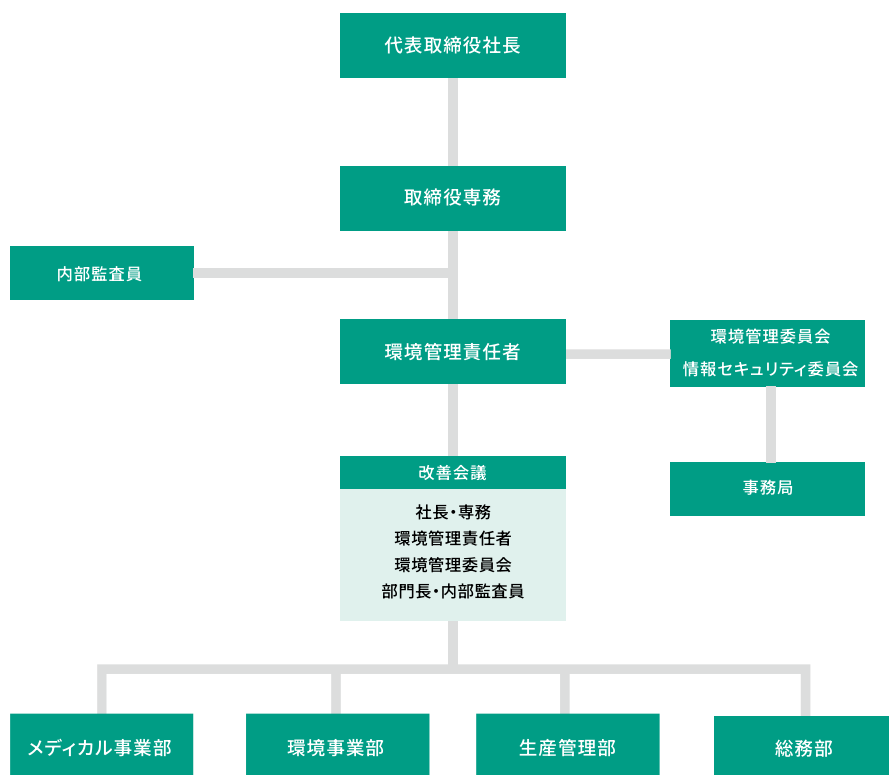
当社は情報化社会の一員として、社会からの高い信頼にお応えするため、情報資産の重要性を認識し、各種の脅威から情報資産を適切に保護するため、情報セキュリティ基本方針を定め、体制を整備し、その管理・運用の一層の向上を図ることを宣言します。

- 1 情報セキュリティ方針に従い、マネジメントシステムを確立し、事件や事故の発生を防ぐよう努めます。
- 2 情報セキュリティマネジメントの効率的な運営を行うため、運営組織を設け、運用状況を監視し、維持し、継続的な改善を行い、適正な活動を維持します。
- 3 全従業員と関係者に対し、情報セキュリティの確保に必要な教育を実施します。
- 4 全従業員と関係者は、情報管理規程に基づいて、機密情報の取り扱いに厳重な注意を払います。

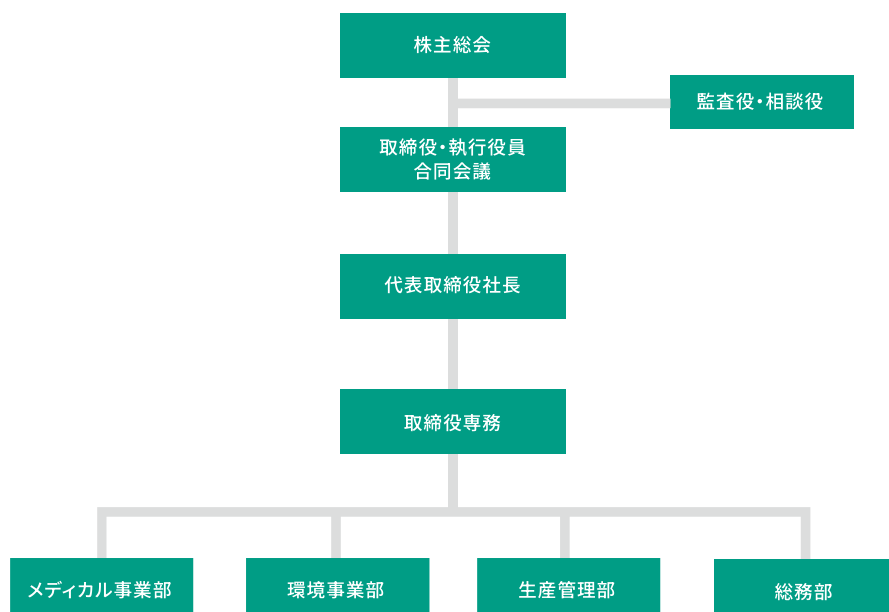
2019年11月1日
ニッコー・ファインメック株式会社 代表取締役社長
小野寺 真澄



4. 委員会体制図



5. 社内組織図



6. 職務分掌

メディカル事業部

メディカル事業部長 課長

- ・広域的な廃棄物のルート回収（東北6県）
- ・医療系廃棄物の営業及び収集運搬
- ・貴金属リサイクルに関する営業及び回収
- ・機密書類、パソコン、医療機器等、他
- ・医療系廃棄物
- ・小型家電

環境事業部

環境事業部長 次長 課長

- ロジスティクス課
 - ・一般貨物自動車運送業
 - ・工業系廃棄物の収集運搬
- 営業課
 - ・工業系廃棄物、パソコン等の営業

生産管理部

生産部長 課長 係長

- 生産一課
 - ・貴金属の湿式回収、分析精製及び製造
 - ・廃プラスチック類（X線フィルム）の焼却業務
 - ・廃液の中間処理（中和）業務
 - ・石こうの破碎
- 生産二課
 - ・パソコン等素材混合機器のリサイクル、リユース
 - ・中間処理（破碎）業務
 - ・小型家電の再資源化
 - ・電池の中間処理（選別）
 - ・フロン回収

総務部

総務部長 係長

- ・庶務実務・産業廃棄物管理票管理票の管理
- ・許認可申請・契約書管理・売掛請求業務
- ・採用、人材育成
- ・計画立案
- ・各種規定の管理・改正
- ・対外的な対応業務
- ・その他社内外に関わる管理業務

経理人事課

経理課長

- ・経理実務
- ・社会保険、労働保険実務
- ・給与計算

宝飾

宝飾担当

- ・修理加工業務
- ・地金、コイン等販売・買取



7. 許可一覧

●産業廃棄物

行政区域 許可番号	許可年月日 有効期限	優良 認定	一	廃 プラ	木 くず	が れ き 類	コン クリ ート く ず 及 び 陶 磁 器 く ず	ガ ラ ス く ず	金 属 く ず	汚 泥	燃 え が ら	紙 く ず	繊 維 く ず	ゴ ム く ず	鋳 さい	廃 油	廃 酸	廃 アル カリ	ば い じ ん	動 植 物 性 残 さ
岩手県 00314003174	2024/05/08 2031/05/07	●		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
青森県 00201003174	2026/02/25 2029/11/01	●		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
秋田県 00504003174	2023/05/01 2030/04/12	●		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮城県 00400003174	2026/01/15 2031/01/31	●		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山形県 0609003174	2025/12/19 2030/09/03	●		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福島県 00707003174	2026/03/24 2031/02/07	●		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
茨城県 00801003174	2021/5/25 2026/5/24	-		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
栃木県 00900003174	2021/05/10 2026/05/09	-		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東京都 1300003174	2022/8/19 2027/8/18	-		○			○	○	○	○					○	○	○	○		
埼玉県 01100003174	2026/03/19 2027/10/25	-		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
千葉県 01200003174	2022/10/27 2027/10/26	-		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
群馬県 01000003174	2022/11/14 2027/11/13	-		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
神奈川県 01400003174	2024/06/18 2029/06/17	-		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岐阜県 02100003174	2024/06/12 2029/06/11	-								○					○		○	○		
処分 岩手県 00324003174	2024/05/08 2031/05/07	●	焼却	○																
			切断	○	○		○	○												
			選別	○				○	○											
			中和														○	○		
			電解														○			
			破砕	○	○		○	○												
盛岡市 11021003174	2023/9/25 2028/9/24	●		○			○	○												





7. 許可一覧

●特別管理産業廃棄物

行政区 許可番号	許可年月日 有効期限	優 良 認 定	一	汚 泥	燃 え が ら	廃 油	廃 酸	廃 アル カリ	ば い じ ん	廃 ポリ 塩化 ビフ ェニ ル等	ビ フ ェ ニ ル 汚 染 物	感 染 性	廃 水 銀 等
岩手県 00364003174	2020/08/02 2027/08/01	●		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
青森県 00251003174	2026/02/25 2029/06/28	●		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
秋田県 00554003174	2022/06/10 2029/06/09	●		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮城県 00450003174	2026/01/15 2029/06/30	●		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山形県 00659003174	2025/12/19 2029/05/19	●		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福島県 00757003174	2026/03/24 2029/06/14	●		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
茨城県 00851003174	2021/05/25 2026/05/24	-		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
栃木県 00950003174	2021/05/10 2026/05/09	-		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東京都 1350003174	2022/10/28 2027/10/27	-		○	○	○	○	○	○			○	
埼玉県 01150003174	2026/03/19 2029/09/24	-		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
千葉県 01250003174	2022/10/27 2027/10/26	-		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
群馬県 01050003174	2022/11/14 2027/11/13	-		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
神奈川県 01450003174	2024/06/18 2029/06/17	-		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岐阜県 021500031	2024/07/08 2029/07/07	-					○	○					
処分 岩手県 00374003174	2020/08/02 2027/08/01	●	中和				○	○					

●一般廃棄物

行政区 許可番号	許可年月日 有効期限	一般廃棄物
収集 一関地区広域行政組合 第12027号	2026/04/01 2028/03/31	○
運搬 盛岡市 指令7廃第2-18号	2026/03/01 2028/02/29	○

行政区 許可番号	許可年月日 有効期限	一般廃棄物		
		廃 プラ	木 くず	金 属くず
処分 一関地区広域行政組合 第12028号	2026/04/01 2028/03/31	○	○	○





8. 産業廃棄物処理施設概要

焼却 設置場所：一関市千厩町奥玉字天ヶ森75-6



処理方法
焼却
処理方式
固定床炉
稼働時間
8:10～17:30
処理能力
600kg/日
廃棄物の種類
廃プラスチック類

電解 設置場所：一関市千厩町奥玉字天ヶ森75-6



処理方法
電解
処理方式
自動電解(循環式、バッチ式)
稼働時間
24時間
処理能力
2,350L/日
廃棄物の種類
廃酸

中和 設置場所：一関市千厩町奥玉字天ヶ森75-6



処理方法
中和
処理方式
薬注式中和処理
稼働時間
8:10～17:30
処理能力
24,000L/日
廃棄物の種類
廃酸・廃アルカリ 特管廃酸・特管廃アルカリ

切断 設置場所：一関市千厩町奥玉字天ヶ森56-1、56-2、56-3、62、69、76



処理方法
切断
処理方式
油圧開閉式
稼働時間
8:10～17:30
処理能力
11.36t/日
廃棄物の種類
廃プラスチック類、木くず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず

破碎 I 設置場所：一関市千厩町奥玉字入山沢329-1



処理方法
破碎
処理方式
横型切断式
稼働時間
8:10～17:30
処理能力
1,440kg/日
廃棄物の種類
廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず

電池選別 設置場所：一関市千厩町奥玉字天ヶ森34、56-2、62、68-1及び86-1



処理方法
選別
処理方式
振動方式
稼働時間
8:10～17:30
処理能力
6.8t/日
廃棄物の種類
汚泥、廃プラスチック類、金属くず(廃乾電池に限る)





8. 産業廃棄物処理施設概要

破砕 II 設置場所：一関市千厩町奥玉字天ヶ森34、56-2、62、68-1及び86-1



処理方法
破砕
処理方式
堅型スイングハンマ式
稼働時間
8:10～17:30
処理能力
4.8t/日
廃棄物の種類
廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、木くず

光学式選別機



破砕 III 設置場所：一関市千厩町奥玉字天ヶ森34、56-2、62、68-1及び86-1



処理方法
破砕
処理方式
せん断式四軸破砕
稼働時間
8:10～17:30
処理能力
廃プラスチック類 11.21t/日 木くず 15.2t/日 金属くず 12.8t/日 ガラスくず 14.4t/日
廃棄物の種類
廃プラスチック類、木くず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、これらの混合物

移動式破砕



処理方法
破砕
処理方式
二軸破砕
稼働時間
8:10～17:30
処理能力
廃プラスチック類 120.0kg/日 金属くず 1440.0kg/日 ガラスくず 34.4kg/日
廃棄物の種類
廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず





9. 積替え保管施設

第一工場 所在地：岩手県一関市千厩町奥玉字天ヶ森75番6

廃棄物の種類	産業廃棄物		特別管理産業廃棄物	
	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)
廃アルカリ	5.9	2.0	5.9	3.0

第二工場 所在地：岩手県一関市千厩町奥玉字入山沢329番1

廃棄物の種類	産業廃棄物		特別管理産業廃棄物	
	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)
廃 酸	6.10	3.60	6.97	4.38
廃 酸(水銀含有ばいじん等を含む。)	0.87	0.78	—	—
廃アルカリ	2.70	1.80	3.57	2.58
廃アルカリ(水銀含有ばいじん等を含む。)	0.87	0.78	—	—
汚 泥	13.50	16.00	4.56	4.40
汚 泥(水銀含有ばいじん等を含む。)	0.81	0.40	—	—
汚 泥(水銀使用製品産業廃棄物を含む。)	0.40	0.08	—	—
金属くず	1.50	2.00	—	—
金属くず(水銀使用製品産業廃棄物を含む。)	0.40	0.08	—	—
ガラスくず、コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。)及び陶磁器くず	1.50	0.96	—	—
廃プラスチック類	17.50	22.00	—	—
廃乾電池(金属くず及び汚泥の混合物。水銀使用製品産業廃棄物を含む。)	0.48	0.20	—	—
廃乾電池及びバッテリー(金属くず、廃プラスチック類及び汚泥の混合物。)	0.48	0.20	—	—
廃蛍光管(金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず及び廃プラスチック類の混合物。水銀使用製品産業廃棄物を含む。)	6.49	6.40	—	—
LED及び白熱灯(金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず及び廃プラスチック類の混合物。)	2.75	2.85	—	—
血圧計及び体温計(金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず及び廃プラスチック類の混合物。水銀使用製品産業廃棄物を含む。)	0.63	0.24	—	—
感染性産業廃棄物	—	—	24.30	40.90
廃水銀等	—	—	0.81	0.045

第三工場 所在地：岩手県一関市千厩町奥玉字天ヶ森34番、56番2、62番、68番1、86番1

廃棄物の種類	産業廃棄物		特別管理産業廃棄物	
	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)
廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	62.40	104.00	—	—
廃 油	8.20	2.00	10.50	4.40

第四保管施設 所在地：岩手県一関市千厩町奥玉字入山沢331番4、331番5

廃棄物の種類	産業廃棄物		特別管理産業廃棄物	
	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)
燃え殻	11.70	12.00	—	—
廃プラスチック類	46.80	48.00	—	—
ゴムくず	11.70	12.00	—	—
金属くず	11.00	12.00	—	—
木くず	11.00	12.00	—	—
鋳さい	11.70	12.00	—	—
繊維くず	17.80	12.00	—	—

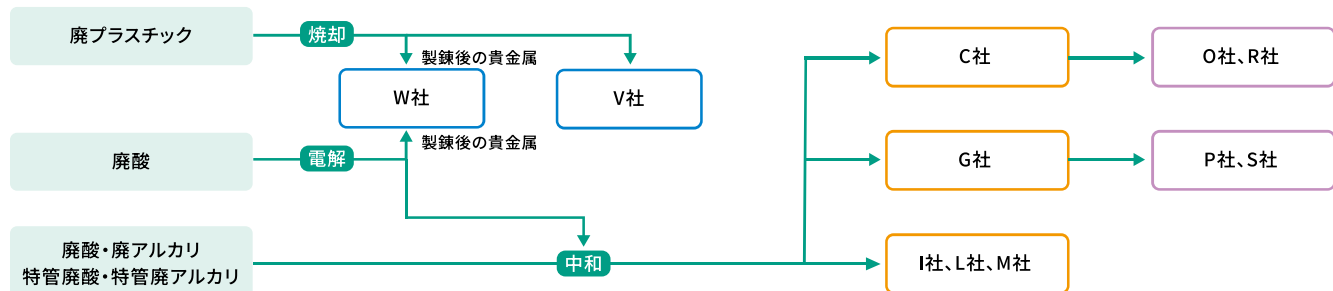
藤沢工場 所在地：岩手県一関市藤沢町増沢字日当72番地1

廃棄物の種類	産業廃棄物		特別管理産業廃棄物	
	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)
廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く)及び陶磁器くず、木くず	449.00	768.00	—	—



10. 廃棄物フロー図

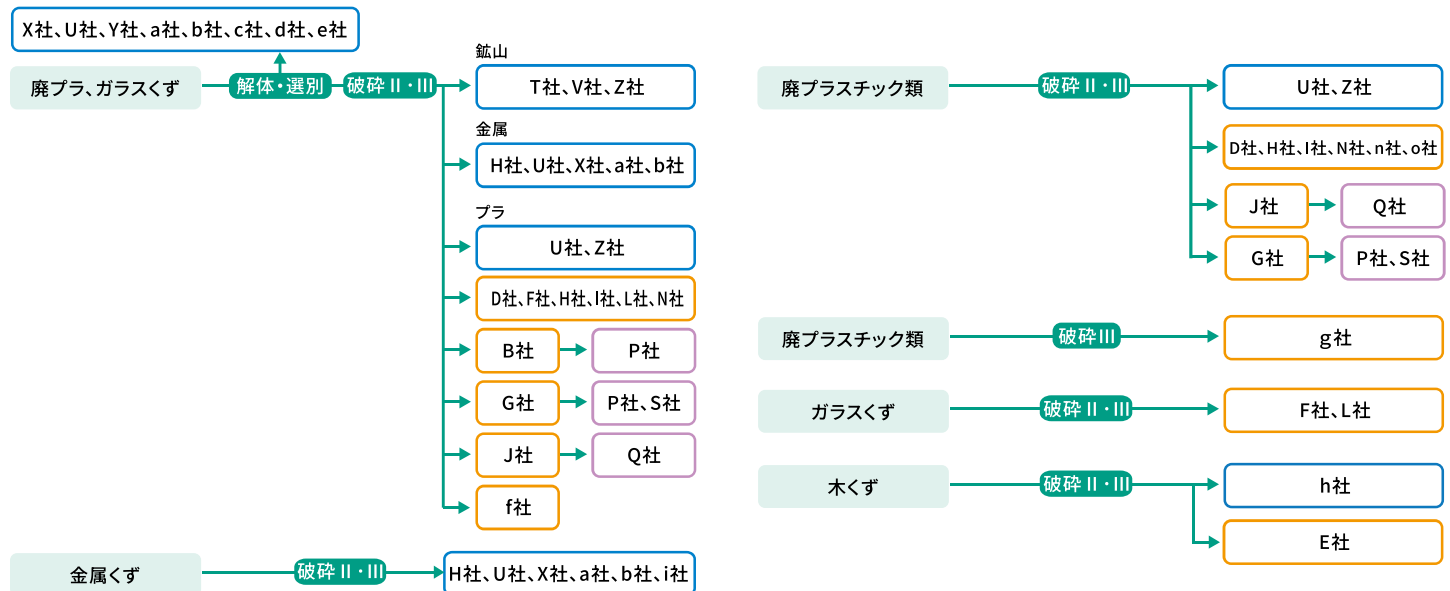
焼却・電解・中和



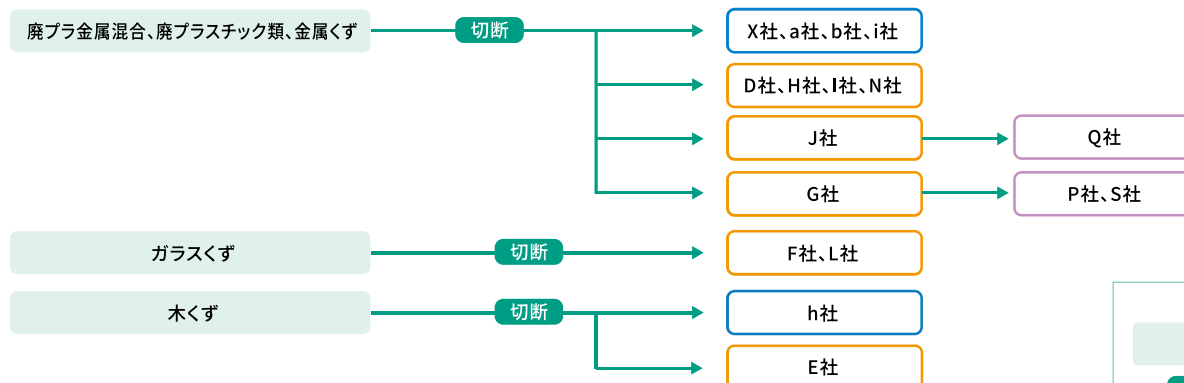
破碎1



破碎2・3



切断



選別



凡例

- …廃棄物
- …処理方法
- …処分場
- …売却先
- …最終処分場



11. 産業廃棄物の実績

運搬量

産業廃棄物

運搬物の種類	運搬量(t)
燃え殻	22.64
汚泥	3676.44
廃油	214.21
廃酸	308.97
廃アルカリ	642.36
廃プラスチック類	3196.43
紙くず	0.29
木くず	75.83
動植物性残さ	34.63
繊維くず	0.00

運搬物の種類	運搬量(t)
ゴムくず	0.00
鉱さい	2319.25
金属くず	104.7
ガラスくず・コンクリートくず、及び陶磁器くず	266.24
がれき類	3.02
廃プラ、金属くず、木くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	715.03
金属くず・汚泥の混合(乾電池等)	6.98
金属・ガラスの混合(蛍光管等)	5.73
合計	11,592.750

特別管理産業廃棄物

運搬物の種類	運搬量(t)
廃油	373.61
廃酸	2434.97
廃アルカリ	2063.21
感染性産業廃棄物	925.56

運搬物の種類	運搬量(t)
汚泥	9.19
燃え殻	3.67
ばいじん	628.29
廃PCB等・PCB汚染物	6.58
合計	6,445.080

処分量

産業廃棄物

処分物の種類	処分量(t)
廃酸	275.51
廃アルカリ	462.76
廃プラスチック類 ※焼却	0.52
廃プラスチック類 ※破碎・切断	979.95
金属くず	1.13
ガラスくず・コンクリートくず、及び陶磁器くず	0.79
廃プラスチック類・ガラスくず・金属くず又はその混合物	290.80
金属くず、汚泥(電池類)	5.54
木くず	1.24
合計	2,018.24

特別管理産業廃棄物

処分物の種類	処分量(t)
廃酸	127.92
廃アルカリ	74.46
合計	202.38

小型家電

処分物の種類	処分量(t)
小型家電(産廃小電含む)	841.12
合計	841.12





12. SDGsへの取り組み

SDGsにおいて重点的に取り組む目標

ニッコー・ファインメック株式会社は国連によって採択された「持続可能な2030年までの開発目標SDGs」に賛同し、環境方針で定める行動指針に則り、特に次の3項目において重点的に取り組むことを宣言します。



活動目標と実績、2025年度実施結果



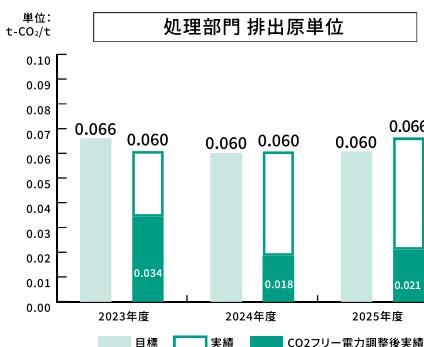
二酸化炭素削減 (排出原単位削減)



処理部門ではコンプレッサのエアリーク個所の特定、補修や、電解機の通電を改善することで機械設備の使用電力最適化に取り組みました。対策した設備の電気使用効率は改善しましたが、エネルギー負荷の大きな破碎の処理量が増えたことで電気使用量は増加してしまい、目標達成とはなりませんでした(※電力CO2フリーメニューを反映させた調整後の原単位では目標値を下回ることができています)。運搬部門では、通常の往復路に新たな回収ポイントを設け、空車走行を削減することで運搬効率改善を図りましたが、帰り荷を配車できない遠方への案件が増えたことで原単位が悪化。目標達成とはなりませんでした。

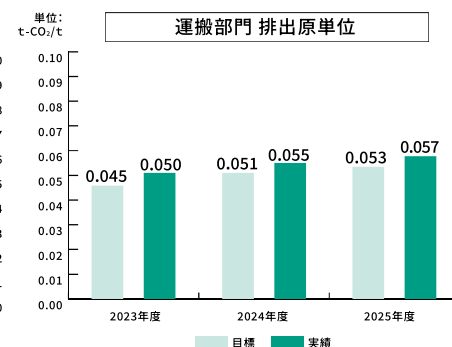
生産管理部

処理量1tあたりのCO₂排出量の削減、作業効率の改善



メディカル事業部 環境事業部

運搬量1tあたりのCO₂排出量の削減、運搬効率の向上



収集運搬事故ゼロ



2025年: 7件
2024年: 4件

収集運搬事故ゼロ

今年度も事故件数0件を目標にしましたが、事故を減らすことはできませんでした。対策としては、全体朝礼で事故の報告、注意喚起、乗務する際の心構えを周知することで気を引き締めています。また、訓練を定期的に行い、客先ごとの危険箇所を共有し、事故の未然防止に努めています。



適正処理・リサイクル推進



2025年: 99%
2024年: 96%

前年度以上の再資源化

自社排出量の95%以上をリサイクル可能な処分場へ搬入を推進しており、毎年高いリサイクル率を維持できています。2025年度は99%と前年度より3%再資源化率が向上し、再資源化量は前年比で55t増加しています。



省資源への取り組み



2025年: 847kg
2024年: 729kg

コピー用紙購入量の削減

社内申請書類の電子化を進め、ペーパーレス化を推進してまいりましたが、昨年より使用量を削減することはできませんでした。



環境教育年3回以上



2025年: 3回
2024年: 3回

環境教育を年に3回以上実施する

今年度も社内勉強会を開催し、地球温暖化問題を中心に、脱炭素に向けた世界的な潮流等について学びました。また、環境マネジメントに携わる社員には、eラーニングサービスを利用し、脱炭素社会の実現を推進するための知識を身に着けることができました。



地域の自然と環境維持活動



2025年: 17回
2024年: 16回

美化活動とアドプト活動

社員が毎月行う環境美化の取り組みとして、会社敷地内の整備や草刈り、側溝清掃などの美化活動を行いました。

また、今年度もアドプト活動として、近隣公園の草刈りを実施したほか、社員の健康増進も兼ねたゴミ拾いウォークも実施しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





13. 環境目標・実施結果、CO₂排出抑制・廃棄物の再資源化活動

(1) 活動目標 (2025年4月1日～2027年3月31日)

(水使用量と化学物質使用量は減少傾向であり、使用量のモニタリングとする)

項目	実施項目	2025 年度		2026 年度		2027 年度	
		原単位 (目標)	原単位 (実績)	原単位 (目標)	原単位 (実績)	原単位 (目標)	原単位 (実績)
排出原単位削減 (処理)	(生産管理部) 処理量 1t あたりの CO ₂ 排出量の削減 作業の効率化。設備入替時は以前より 高効率や低燃費の物、又は動力が電気 の物に交換する。	0.0607	0.0664 ※1 0.0210 ※2	0.0606		0.0605	
排出原単位削減 (運搬)	(メディカル事業部・環境事業部) 運搬量 1t あたりの CO ₂ 排出量の低減 運搬効率の向上。車両の入替又は増車 時は、全車両又は同クラスの平均平均 燃費より低燃費の車両やハイブリット 車にする。	0.0534	0.0577	0.0531		0.0529	
収集運搬・中間処理時事故ゼロ	事故ゼロ／月を目指し、 乗務員教育や KY 活動を行う。	目標	実績	目標	実績	目標	実績
		0 件	7 件	0 件		0 件	
適正処理・リサイクル推進	リサイクル可能な処分場への搬入を 推進し、自社排出量の 80% 以上を リサイクルする。	96%	99%	96%		96%	
能力の向上	社員各自のスキルアップのため、 外部講習・研修を年 20 回以上行う。	58 回	59 回	58 回		58 回	
法令順守	初期教育及び環境教育を含め、 法令順守に必要な環境教育を 年 3 回以上行う。	3 回	3 回	4 回		4 回	
地域の自然と環境維持	地域の自然と環境維持のため、 美化活動と地域環境活動・アドプト 活動を年 12 回以上行う。	16 回	17 回	16 回		16 回	

※1 全ての使用電力の CO₂ 排出係数を従来の係数で算出した予測値を基に算出

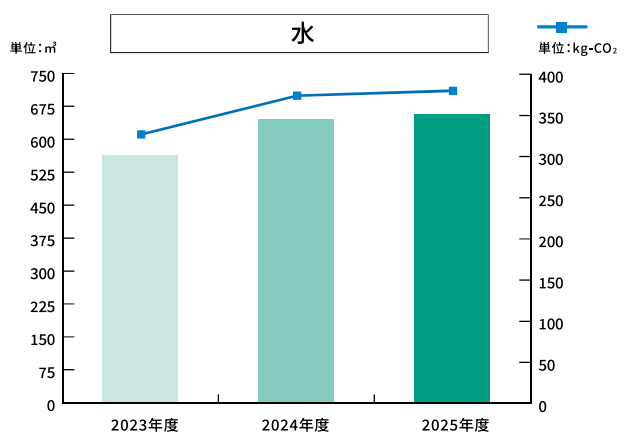
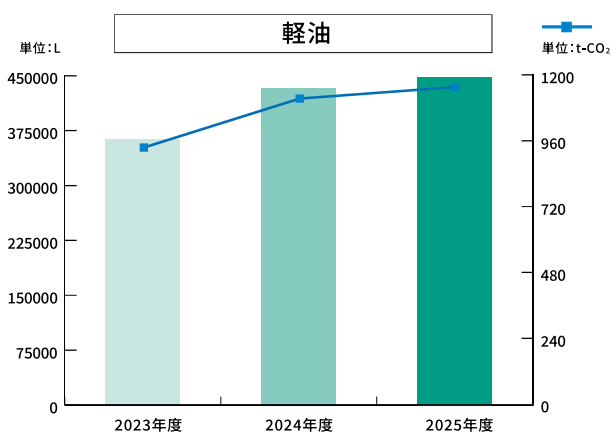
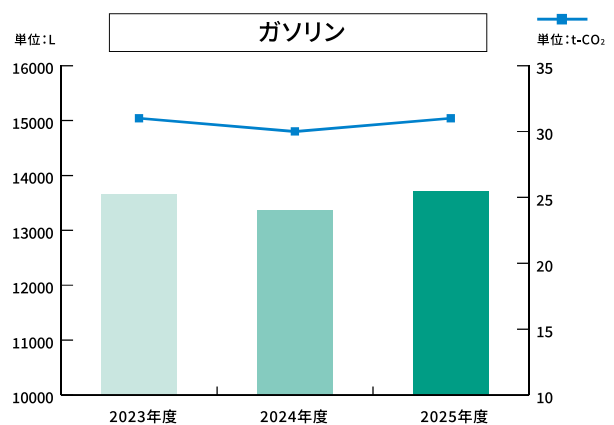
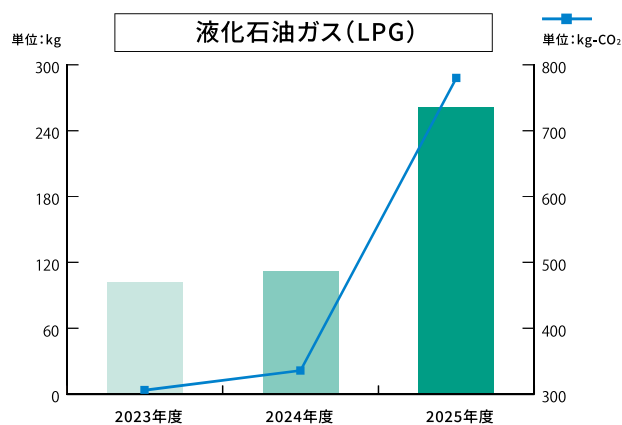
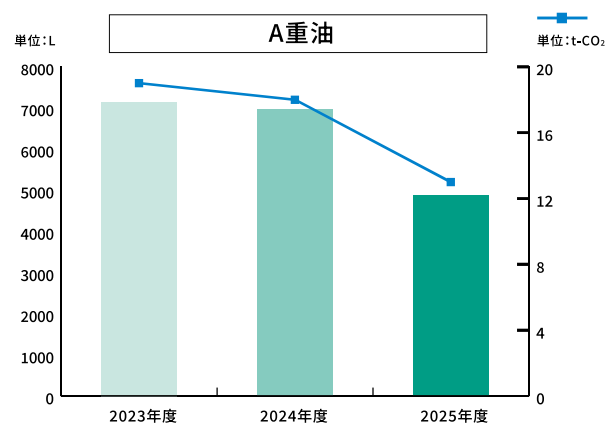
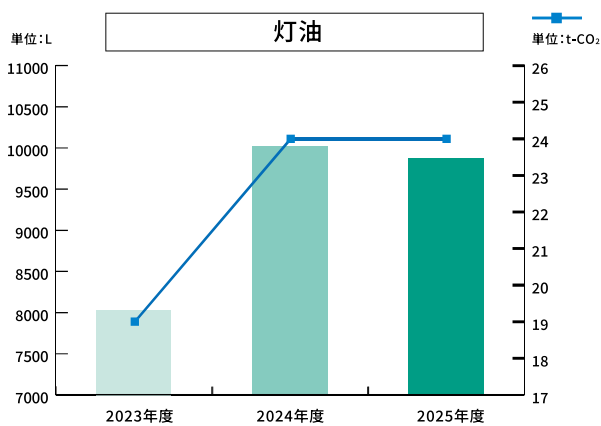
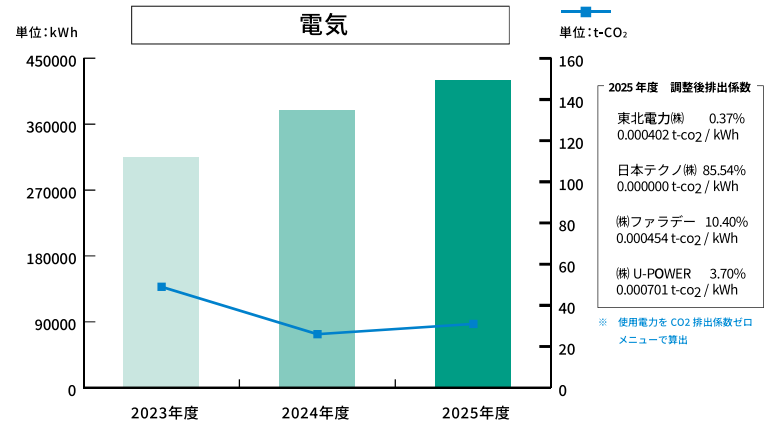
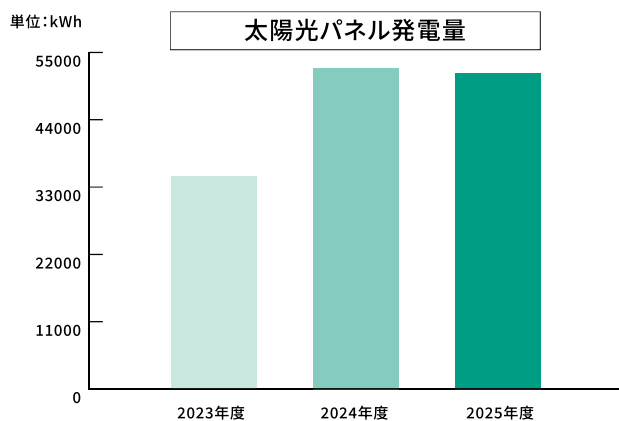
※2 使用電力の一部を CO₂ 排出係数ゼロメニューで算出した実測値を基に算出

(2) 2025年度実施目標・結果

項目	実施目標	実施結果	評価
・メディカル事業部 排出原単位の削減	・新規案件の獲得	CO ₂ 排出量に対して運搬量を増やすべく新規案件獲得へ向け営業を 実施。2 年がかりの目標のため中間検証の結果ではあるが、目標達 成が見込まれる為、目標値を見直すこととした。	○
・環境事業部 排出原単位の削減	・関東便からの帰り荷を増やすため 新規案件の獲得 ・実車率の改善	・契約重量の目標については、関東便からの帰り荷を営業し、契約 重量を増やすことができ、目標達成となった。 ・実車率の目標については、帰り荷を配車できない遠方への案件が 増えたことで空荷走行が増加。目標達成とはならなかった。	△
・生産管理部 作業効率の改善	・使用電力の平準化	各機械設備の補修を行い、消費電力の最適化を図った。対象の機械 設備の電力効率を改善することができた。	○



14. 環境負荷実績





15. CO₂ 排出抑制・廃棄物の再資源化活動

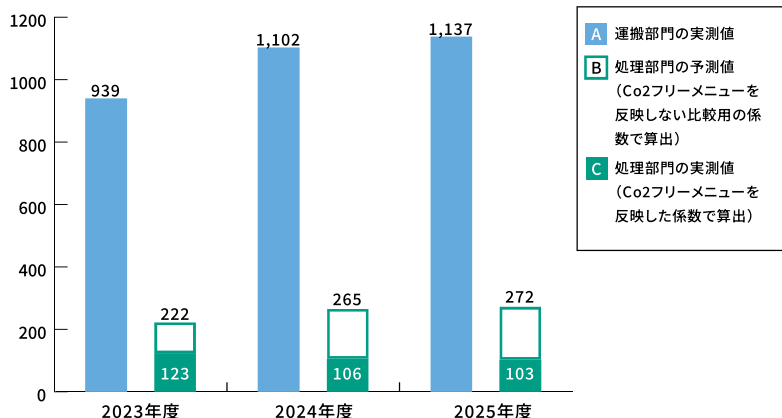
CO₂ 削減目標

2023年度より使用電力の一部をCO₂を排出しない電力メニューで契約しています。

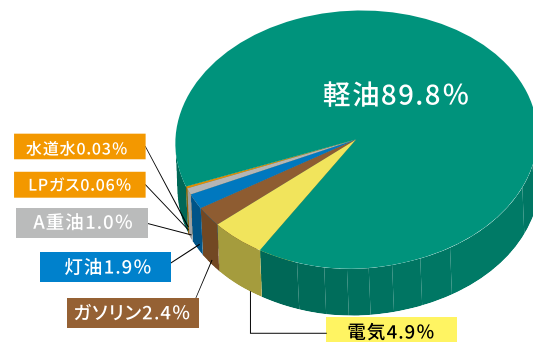
すべての電力を、通常の電力メニューを使用したと想定した値と比較すると、2025年度は、169(t-CO₂)のCO₂排出量を削減できたことになります。

二酸化炭素排出量

単位:t-CO₂



2025年の分類別CO₂負荷割合



16. 廃棄物の再資源化活動

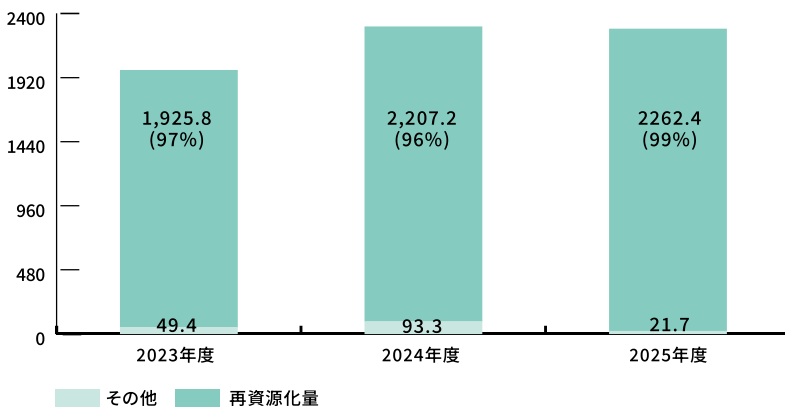
廃棄物の再資源化: 2025年度は全体の99%(2,262t)を再資源化

お客様から受託した産業廃棄物は弊社で中間処理後、当社の廃棄物として最終処分を委託しますが、2025年度は全体の99%(2,262t)を再資源化できました。前年度と比べても再資源化量が55t増加し、再資源化率は3%向上しております。

残りの1%が未達成の理由は、東北各地の複数処分場と契約することで、メンテナンス期間やBCPの為に会社として必要なリスク管理と位置づけており、維持管理数値としています。

産廃物の再資源化率

単位:t

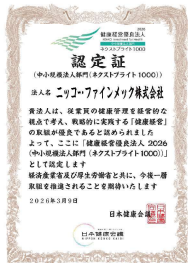




17. 社内活動

健康経営優良法人認定

安全衛生委員会



従業員の健康を最優先に考え、その健康を企業の重要な資本と位置付けています。従業員一人ひとりが心身ともに健康であることが、会社全体の持続的な成長と明るい未来を支える原動力になると信じています。そのため、健康管理プログラムや働きやすい職場環境の整備に力を入れ、従業員が最大限のパフォーマンスを発揮できる環境づくりに取り組んでいます。

安全衛生委員会 運動を通じた健康づくりの取組

岩手県スポーツ振興事業団の方々に指導してもらいながら、キンボールを体験しました。このスポーツは年齢に関係なく誰でも楽しめるうえ、チームでのコミュニケーションがとても大切なので、自然とみんなで協力する雰囲気生まれました。大きなボールを使うので迫力もあり、笑顔が絶えない時間を過ごすことができました。



フードパントリーへの寄付 環境管理委員会



インクルいわて様主催のフードパントリーというイベントへ参加し、食品や日用品を寄付しています。この食品や日用品は、必要とされる方への配布やインクルこども食堂で使用していただいております。

インクルいわて様の活動に賛同し、ほんの少しでも社員の気持ちが届けられるよう、取り組みを続けております。

食品などが配布されている写真やお礼状をいただくと、参加してよかったと思える活動です。

環境管理委員会 アドプト活動

利用者が気持ちよく使えるように、年3回、里親となった「おくたま親水公園」をの草刈活動を行っています。

川や水路に囲まれた親水公園は、法面も含め刈る面積は広いのですが、社員の協力で見えるうちに整えられていく様子は何度見ても気持ちが良いです。



ゴミ拾いウォーク 安全衛生委員会



毎年チーム対抗でウォーキングをしながらごみを拾い集め、最後に拾ったごみを計量して優勝を決める「ゴミ拾いウォーク」を行っています。参加者全員で社会貢献と運動を同時に楽しむことができ、計量した結果、自分たちがどれだけ地域をきれいにできたかが数字で見えるので達成感もひとしおです。



健康経営への取り組み

チームウェルビー



食事に関する課題があるため、年に数回、野菜弁当やうなぎ弁当、豪華弁当、さらに地元学生考案の減塩弁当を配布するなど、食に興味を持ってもらうよう社内でお弁当を用意する日を設けています。お弁当について、従業員同士で話題になったり、感想を言い合ったりと、栄養バランスのみならず「食コミュニケーション」としても役立っています。

環境管理委員会

危険薬品研修

当社は化学薬品を扱う作業や、それらが含まれる廃液を扱うため、毎年1回、薬品が人体に及ぼす影響や緊急時の対応を学びます。

本年も扱う頻度の高い薬品の危険性や、薬傷時の対応について情報共有したほか、砂糖に硫酸をかけて炭化させる実験を通して、硫酸の強力な脱水・発熱反応の危険性について学びました。



救命講習

防火管理委員会



例年通り一関消防署様より水消火器をお借りし、消火訓練を実施したほか、小型家電のリチウムイオンバッテリーに実際に強い衝撃を加え、発火する様子を体験しました。バッテリーを取り扱う多くの社員が、発火事故リスクと注意点について共有することができました。

安全運転委員会

安全運転講習

今年度、全ドライバーを対象に「安全運転講習」を実施しました。

本講習では、エコスタッフジャパン様のご協力をいただき、外部の専門的な知見を取り入れることで、従来の社内ルールだけでは見過ごしがちな運転習慣の課題を明確化しました。

また、一人ひとりが安全運転を「自分事」として捉え、意識を定着させることを目指しました。この取り組みにより、社員全体の運転行動に対する意識向上を図ることができたと考えています。



障がい者施設との連携



障がい者を支援するために「一般社団法人やさいサラダ」様と連携し、電子機器の解体業務の一部を委託しています。

また、「指定障害者施設ふじの実学園」にはバッテリーの絶縁作業を委託しています。

今後も連携を取りながら、働く場の提供に協力していきます。



18. 2024年度法遵守状況

産業廃棄物処理施設 廃プラスチック焼却炉 第1工場

		法規制	公害防止協定	自主基準値	測定値	単位
排ガス	ダスト類	5	5	0.5	0.49	ng-TEQ/m ³
	ダスト濃度	-	0.15	0.1	0.020	g/m ³
	硫酸化合物	-	1.99	0.05	0.027	m ³ /h
	窒素化合物	-	180	110	100	volppm
	塩化水素	-	700	25	17	mg/m ³
洗煙水	ダスト類	100	-	50	82	pg-TEQ/L
作業環境	ダスト類	-	-	A測定	0.037	pg-TEQ/m ³
	ダスト類	-	-	B測定	0.044	pg-TEQ/m ³

有価物処理施設 フィルム焼却炉 第2工場

		法規制	公害防止協定	自主基準値	測定値	単位
排ガス	ダスト類	-	-	0.1	0.00032	ng-TEQ/m ³
	ダスト濃度	-	-	0.1	0.085	g/m ³ N
	硫酸化合物	-	-	0.1	0.014	m ³ /h
	窒素化合物	-	-	110	50	volppm
	塩化水素	-	-	30	17	mg/m ³ N

金属回収処理施設 排ガス洗浄スクラバー 第1工場

		法規制	公害防止協定	自主基準値	測定値	単位
排ガス	塩化水素	-	-	10	0.6	mg/m ³ N
	硝酸	-	-	7.5	0.5	mg/m ³ N
	硫酸化合物	-	-	0.8	0.2未満	mg/m ³ N
	窒素化合物	-	-	7	1未満	volppm
	アモニア	-	-	2.5	0.2未満	mg/m ³ N
地下水	総水銀	-	0.0005	-	0.0005未満	mg/L
	硝酸性窒素	-	10	-	3.3	mg/L
土壌	アモニア性窒素	-	-	-	0.05未満	mg/L
	水銀又はその化合物	-	0.0005	-	0.0005未満	mg/L

※ 弊社は工場排水を排出しておりません。第1・第2工場においては生活排水のみになります。第3工場の排水は車両洗車での水で、油水分離槽で処理したものです。
※ 環境法令違反・訴訟等はありません。

主要な環境関連法規等

○環境基本法 ○地球温暖化対策の推進に関する法律 ○特定工場における公害防止組織の整備に関する法律 ○公害等に関する法律(ダイオキシン、大気、水質、土壌汚染) ○化学物質に関する法律(毒物劇物、PRTR、危険物) ○岩手県生活環境保全条例 ○フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 ○使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律 ○廃棄物の処理及び清掃に関する法律 ○個人情報保護法、他

※ 内部監査の際に遵守状況を確認し、問題ありませんでした。
※ 関係当局より違反等の指摘はありませんでした。

貴金属回収処理施設 排ガス洗浄スクラバー 第2工場

		法規制	県条例	自主基準値	測定値	単位
地下水	アノ化合物	-	不検出	-	不検出	mg/L
土壌	アノ化合物	-	不検出	-	不検出	mg/L
作業環境	アノ化水素	-	-	A測定	0.3	ppm
	アノ化水素	-	-	B測定	0.3	ppm

産業廃棄物積替保管施設 第2工場

		法規制	県条例	自主基準値	測定値	単位
地下水	アノ化合物	-	不検出	-	不検出	mg/L
	鉛	-	0.01	-	0.002未満	mg/L
	六価クロム	-	0.05	-	0.005未満	mg/L
	総水銀	-	0.0005	-	0.0005未満	mg/L
土壌	アノ化合物	-	不検出	-	不検出	mg/L
	鉛又はその化合物	-	0.01	-	0.002	mg/L
	六価クロム化合物	-	0.05	-	0.005未満	mg/L
	水銀又はその化合物	-	0.0005	-	0.0005未満	mg/L

産業廃棄物処理施設 破砕機 第3工場・第4工場

		法規制	公害防止協定	自主基準値	測定値	単位
第3工場	騒音	-	-	A測定	91.7	dB
	騒音	-	-	B測定	101.5	dB
第4工場	騒音	-	-	A測定	84.5	dB
	騒音	-	-	B測定	89.8	dB

排水

		法規制	公害防止協定	自主基準値	測定値	単位
第1工場	SS	200	-	40	0.1未満	mg/L
	COD	160	-	15	1.3	mg/L
	BOD	160	-	10	1.1	mg/L
第2工場	SS	200	-	40	1.0未満	mg/L
	COD	160	-	10	1.1	mg/L
第3工場 ・洗車場	BOD	160	-	10	0.5	mg/L
	SS	200	-	40	2.0	mg/L
	COD	160	-	15	2.7	mg/L
・洗車場	BOD	160	-	10	1.9	mg/L



19. 代表者による評価及び見直し結果

[環境経営方針] [目標・経営計画] [EMSその他の要素]

- 法施行の今後の方向性を鑑み、翌期までに変更を検討

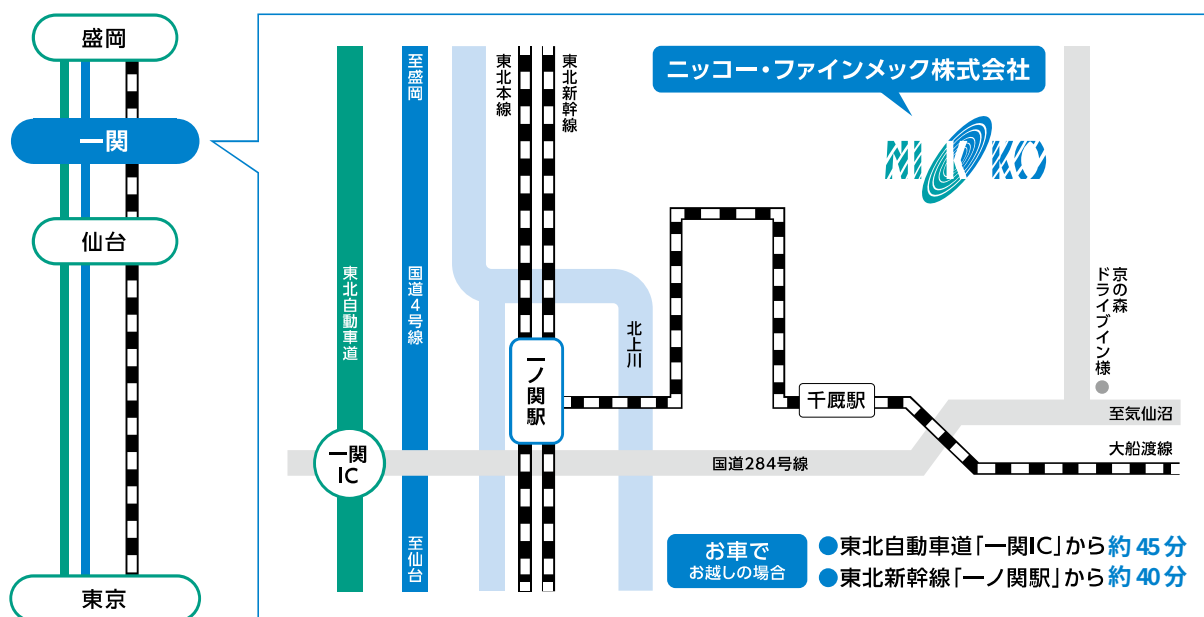
[環境経営取り組みおよび運営に対する指示]

- 決定事項、指示事項を必ず執行させるルールの徹底と仕組みを構築してください。
- 運転業務、廃棄物回収業務において、決めたルールを同じ感覚で共有するために動画マニュアルの作成や実践研修の実施をお願いします。
- 「クレーム」とであるという認識の判断基準が個々で大きく違っているようです。レベル合わせをして、お客様サービスの向上に向けて新たに取り組んでください。
- セキュリティ感覚を醸成させるため、社員だけでなく当社で働くすべての人に、最低2～3か月に一度の教育をしてください。
- マネジメントシステムの基本的な講習を開催し、全社員に向け教育をしてください。
- 運搬部門において、一運行当たりのCO2排出係数を削減するため、車両や地域を特定した具体的な対策や営業を試み、改善を継続してください。
- HDDなどの情報資産に関連する破壊作業一連の見直しを継続してください。
- スコープ3算定における、算定方法の標準化、また、SBTと再エネ100など認定にかかる報告数字管理の確立を目的とし、中期的な研修を開催します。メンバーの方々は脱炭素マネジメントの仕組みを学んでください。

[総括]

活動について大変お疲れさまでした。昨年の指示事項に対しての報告をいただいておりますが、内部監査結果にあるとおり、やはり社会人としての基本ができておりません。全社的に、ルールが守れなくても、期限を守れなくても、指示をやらなくても、なんとかやり過ごせる空気感が蔓延しています。これは数年間ずっと指示しているものの改善がなされていません。役割や職務の責任を明確にし、それができない場合の評価優劣を明確につけていく予定です。今年の社員行動目標に掲げているように、会社の仕事はすべて自分の仕事であり、部や職務を超えて協力し合うことがより重要です。「自分だけが終わればいい」ではなく「隣の同僚の仕事が期限に間に合わなければ、間に合うように全員で取り組む」という体制と意識です。

さて、「資源循環の促進のための再資源化事業等の高度化に関する法律」(再資源化高度化法)がついに施行されました。認定取得を目指し、国内循環させる廃棄物の物量を確保するとともに、資源としての価値を高めていくことがより重要です。そのため、生産管理部を中心に全社員が一丸となって、各種金属を、より正確・効率的に選別する技術の向上に取り組んでいきましょう。



環境・地球 21世紀の創造企業

ニッコー・ファインメック株式会社

〒029-1111 岩手県一関市千厩町奥玉字天ヶ森75-6

TEL. 0191-56-2601

FAX. 0191-56-2619

FREE 0800-800-2604 (通話料無料)

<https://www.nikkofm.co.jp/>

